

8/22

## 戦後78年 戦没者追悼式

日南町戦没者追悼式が総合文化センターさつきホールで行われ、戦没者の遺族や日南小学校6年生の児童、関係者など約90人が参列しました。

追悼式では、近年恒例となっている町内の読み聞かせグループ「おはなしのまど」による写真絵本の読み聞かせに加え、今年は児童による平和学習の発表や、大坂敏行さん（島根県雲南市）によるハーモニカ演奏も行われました。児童は「自分が知らないところでたくさんの方が苦労したり大変な思いをしたりしていて、戦争はやっぱり怖いなと思った」などと、学習の感想を話しました。

追悼式の後には日野郡遺族連合会による表彰が行われ、岸本重子さん（生山）と村上邦明さん（花口）が功労者表彰を受けました。



8/31

## 民生児童委員に県知事から感謝状



倉吉未来中心で開催された令和5年度県民総合福祉大会において、民生委員の須田秀和さん（河上）、石川登志子さん（笠木）、内田裕子さん（福寿実）、船越勳さん（折渡）、主任児童委員の嶋川洋子さん（中石見）に、鳥取県知事から感謝状が贈られました。この感謝状は、民生児童委員のみなさんが多年にわたりその職務に励まれ、社会福祉の増進に貢献されたとして贈られたものです。

民生児童委員は、住民の一番身近な福祉相談窓口として地域で活動しており、日南町では29名の民生児童委員、2名の主任児童委員が活動しています。

8/21~25

## 役場の業務を体験！大学生インターンシップ

日南町役場では、実際に就業体験をすることにより行政事務に対する理解を深めてもらうことを目的として、学生等を対象にインターンシップ事業を行いました。8月下旬に行ったインターンシップには、霞出身で広島女学院大学3年の恵比奈紗良さんが参加しました。恵比奈さんは主に広報の業務を体験し、広報誌の作成や取材、ちゃんねる日南への出演などを行いました。

以下、恵比奈さんからの体験レポートを掲載します。

私は8月21日から8月25日の5日間、日南町役場のインターンシップ事業に参加させていただきました。現在は広島大学の大学に通っていますが、出身は日南町で、大学卒業後はUターンし日南町で働きたいと考えています。インターンシップへの参加は初めてだったため、初日は不安でとても緊張していましたが、職員のみなさんが温かく接して下さり、充実した時間を過ごすことができました。

今回のインターンシップでは、総務課や地域づくり推進課、図書館の業務を体験・見学させていただき、役場の仕事への理解を深めることができました。4日間実習させていただいた地域づくり推進課では情報発信や広報の業務を体験し、何気なく見ていた広報誌やSNSにもたくさんの工夫がされていることに気づきました。参加しなければ知ることができなかった職場の雰囲気や業務内容、職員のみなさんの生の声を聴くことができたため、本当に参加できてよかったと感じています。また、このインターンシップを通して自身のこれからの課題と目標がより明確になりました。

5日間という短い時間ではありましたが、たくさんの経験と学びを得ることができました。今回の実習で得られたことを今後活かしていきたいと思っております。お忙しい中インターンシップに受け入れていただきありがとうございました。



▲地域おこし協力隊・田中里奈さんの記事(20ページ)は、インタビューからレイアウトまで担当者と一緒に行いました。



▲ちゃんねる日南に出演。ナレーションも担当しました。

